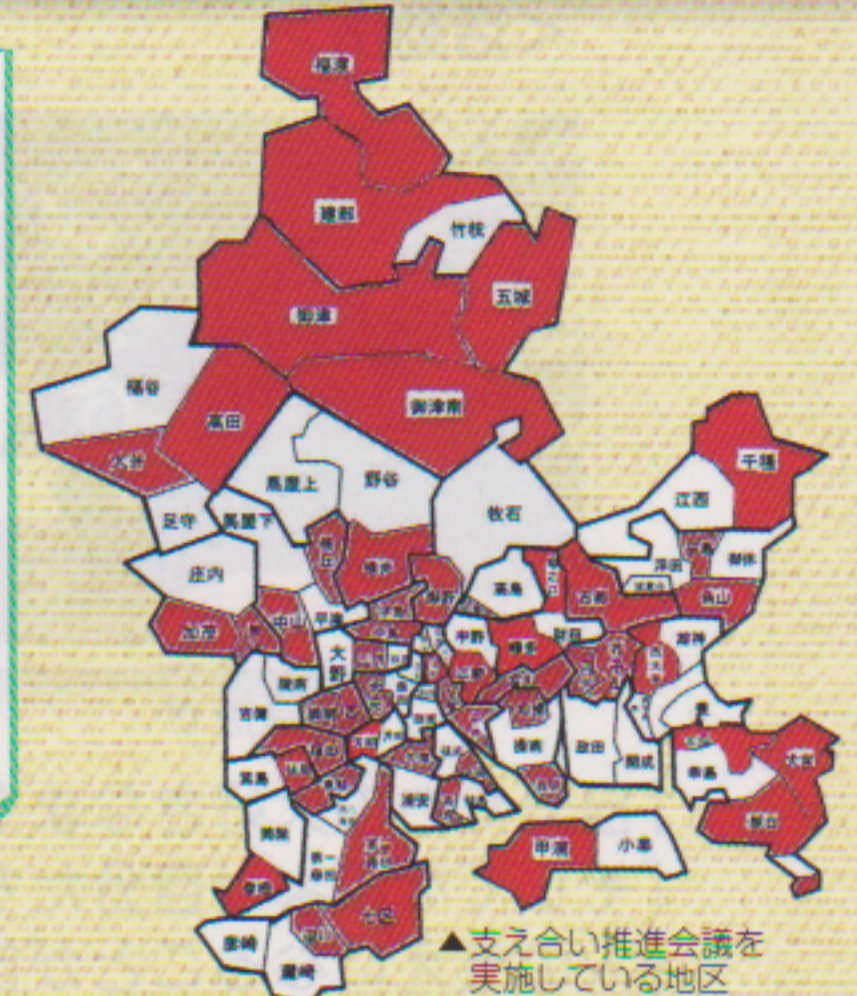


## 地域をつくる人と人のつながり “支え合いの輪”

コロナ禍でも、地域づくりを継続するために「支え合い推進会議」が各地でおこなわれています。「支え合い推進会議」とは、身近なちょっとした困りごとや居場所づくりなどの支え合い活動について地域のみなさんが中心となって話し合う場です。

令和3年1月末現在、岡山市内には51地域に「支え合い推進会議」が立ち上がっています。コロナ禍でも、感染拡大防止に配慮しながら、“つながり”を維持した見守りなどの活動をおこない、地域で支え合いの輪が広がっています。



## 支え合い推進会議紹介

## 曾根学区ケア会議（曾根学区支え合い推進会議）

岡山市南区西福学区の曾根学区では、平成25年度から「あんしんカプセルおかやま」のモデル事業に取り組み、高齢者の方がいつまでも安心して住み続けられる地域を目指して、「小地域ケア会議」を進めてきました。内容の充実を図るため平成29年度からは「曾根学区ケア会議」を設置し、町内会長をはじめ、民生委員、コミュニティ協議会福祉部の方々が中心となり、地域の課題を出し合い、問題の解決に向けて話し合いをしています。

令和2年9月、さらに住みよい地域づくりを推進するため、曾根学区ケア会議を支え合い推進会議として発足しました。現在は、あんしんカプセルの普及と更新について話し合いをおこなうと共に、新たな取り組みとして、地域にある特別養護老人ホーム あずみの職員の方に来ていただき、施設紹介や地域での活動紹介をしました。

今後お互いに連携しながら、一緒に支え合いの地域づくりを進めていく予定です。



あんしんカプセルの更新について話し合い

特別養護老人ホーム あずみより  
施設紹介・地域での活動紹介

学区の民生委員さんが中心となり、地域の代表者も交え「あんしんカプセル」の充実を図ります。地域の避難体制づくりの根幹となるよう要配慮者の避難支援活動につながればと期待しています。

曾根学区連合町内会  
会長 小寺 範明氏